

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願ひ-

現在、東京女子医科大学附属足立医療センター周産期新生児診療部新生児科では、本学で保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方のご家族の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 新生児低酸素発作における SpO<sub>2</sub> トレンドモニタリングによるパターン分類の有用性について

[研究対象者] 2015年1月～2023年9月までの間に、当院に低酸素発作にて入院歴のある患者様

[利用している診療情報等の項目]

診療情報等：診断名、年齢、性別、入院日、家族歴、病歴、検査結果（SpO<sub>2</sub> モニタリング、血液、画像、生理的検査など）、治療内容・経過、等

[利用の目的] （遺伝子解析研究：無）

低酸素発作は新生児に頻度の高い症状ですが、経過観察のみで改善するものから緊急対応が必要なものまで幅広い原因があります。この研究では、低酸素発作を酸素飽和度トレンドモニタリングを用いてパターン分類を行い、その分類ごとの診断名や特徴等を検討します。低酸素発作のパターンを分類することで、NICUへの入院の必要性や緊急対応の必要性などを予測して対応できるようになる可能性があります。

[研究実施期間] 倫理審査委員会承認後より2027年3月31日までの間（予定）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学 理事長 岩本絹子

研究責任者：東京女子医科大学附属足立医療センター周産期新生児診療部新生児科 教授 長谷川久弥

研究内容の問い合わせ担当者：

東京女子医科大学附属足立医療センター周産期新生児診療部新生児科 准教授 山田洋輔

電話：03-3857-0111（応対可能時間：平日9時～16時）